

# 葛飾フットサルリーグ速報

## 12節

K1リーグ		
不夜城	4対3	MXPX
イサカ	6対1	黄金世代
タコボーズ	4対2	FREEDOM
大江戸FC	3対1	FREEDOM
Doorz	6対3	FREEDOM

K2リーグ		
ホソヤ	8対1	FREEDOM
ういるす	4対5	FREEDOM
いいちこ	1対0	FREEDOM
ASC	6対3	酒乱
野人	2対1	FREEDOM
野人	2対2	FREEDOM

K3リーグ		
ばるたん	1対0	FREEDOM
T-BRONZE	5対3	スティーズ
ボンビーズ	3対5	ナカノイソ
サウス	0対1	ジニアス



**MVP ナカノイソブラ**  
新里 剛選手  
この調子でもっと点を！！

## 順位

K1リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、不夜城	30	↑	新井20日
2、イサカ	27	↑	パス健在
3、MXPX	24	↓	中村復活も
4、大江戸FC	21	↑	4連勝
5、Doorz	16	↑	唐澤から
6、SHIMI'S	15		今週休み
7、黄金世代	13	↓	途中までは
7、タコボーズ	13	↑	澤野決勝弾

K2リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、いいちこ	31	↑	優勝マジック2
2、酒乱	20		今週休み
2、ASC	20	↑	コルセットなし
4、野人	17	↑	出足悪かったが
5、ホソヤ	16	↑	快勝
6、ういるす	11	↓	最後で
7、Y'z	10	↓	
8、キング	8		今週休み

K3リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、バルタン	31	↑	次が勝負
2、ボンビーズB	28	↓	宮崎負傷
3、ナカノイソ	23	↑	上がってきた
4、T-BRONZE	21	↑	大弥先制弾
5、ジニアス	12	↑	踊ってる？
6、スティーズ	9	↓	惜しい
7、サウスクラブ	0	↓	苦しい
8、募集中			

### K1リーグ

不夜城 対 MXPXの対戦は、序盤怪我から復帰したMXPX中村のゴール隅に狙いすましたシュートが決まり流れを手繰り寄せ、3点をリードした。後半がらりと流れが変わり、不夜城馬場の早い動きに周りが連鎖反応を起こし逆転勝利となった。

チームイサカ 対 黄金世代の対戦は、チームイサカのパスゲームに対策を練っていた黄金は、イサカのパスコースを消すことに専念しカウンター攻撃に賭けた。後半7分までは、理想的な展開の中でゲームは進んでいたが、カウンター攻撃で得点を挙げられずにいると、流れがイサカに傾き抑えることができなかった。

タコボーズ 対 FREEDOMの対戦は、両者互角の展開が続く中、タコの先制ゴールでゲームが動き始めた。後半も膠着時間が続く中、タコボーズ澤野慎がゴールすみに叩き込み勝負ありとなった。

大江戸FC 対 FREEDOMの対戦は、完全復活の大江戸は、今日は得意の空中戦ではなく、じっくりバスを回しながら攻略していった。大江戸中山の参戦とキーパーも安定し危ない勝利を掴んだ。

Doorz race 対 FREEDOMの対戦は、Doorzキーマン小林にボールが付かず、前半はもう一つ乗り切れない展開となった。後半に入りDoorz唐澤の右サイドからキャノンが決まると一気に流れが、傾き不調だった小林もゴールを決め危ない勝利を飾った。

### K2リーグ

ホソヤ 対 FREEDOMの対戦は、徐々に調子を取り戻しつつあるホソヤは、早いパス回しで相手ディフェンスを崩し確実に得点を挙げていった。何度かカウンターでヒヤリとする場面はあったもののキーパーファインセーブにて押さえ込み危ない勝利を掴んだ。

ういるす 対 FREEDOMの対戦は、前半桜井、坂口のダブルキャノンでリードを広げていったが、徐々にスピードに翻弄され始め、FREEDOMペースとなってしまった。後半に入りしっかりとディフェンスライン固めたういるすであったが、最後に押し切られてしまった。

いいちこ 対 FREEDOMの対戦は、いいちこ得意の速攻でFREEDOMを崩しに掛ったが、ディフェンスに定評のあるFREEDOMを中々崩すことが出来なかった。一瞬の隙を突いて、現在得点王いいちこ新井の素晴らしいシュートが、ゴール隅に決まりのろしを上げたが、その後崩しきることができなかった。

ASC 対 酒乱の対戦は、ASC大庫のコルセットも外れ、エンジン全開で酒乱を攻め立てた。ASC川崎が、ディフェンスに入ると守備に一本筋が通り本来の強いASCを取り戻してきた様な戦いだった。ASC二瓶も危ないキーピングを魅せ快勝となった。

野人 対 FREEDOMの対戦は、前半今日の野人の出足は重く、FREEDOMのカウンターに付いていくのがやっとだった。後半、足が動き始め尾藤を軸に遠藤、三枝が、絡みだし辛くも逃げ切った。

### K3リーグ

ばるたんCLUB 対 FREEDOMの対戦は、得意のカウンターで得点を狙うも相手キーパーに阻まれ中々得点を挙げる事ができなかった。優勝に向け負けられないだけに決定力を上げて行きたい。

T-BRONZE 対 スティーズの対戦は、前半開始早々T-BRO大弥のミドルシュートが、ゴールを揺らした。T-BRO怒波の攻撃の始まりかと思われたが、スティーズ茂木が、ゲームを支配しラストボールを供給し芦田がゴールを決め試合がもつれた。後半、決定力に勝るT-BROがじりじり差を広げ勝利を掴んだ。

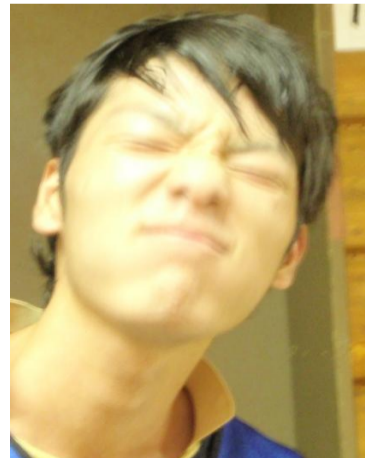
ナカノイソブラ 対 ボンビーズBの対戦は、前半序盤互角の展開でゲームが進んでいったが、ボンビーズ宮崎の負傷で流れがナカノイソに傾き、ナカノ新里のリーチの長いボール裁きで溜めをつくり中野、太田に供給し得点を重ねていった。後半に入りボンビーズキーパー萩野がファインセーブを連発しボンビーズに流れを呼び込んだが前半の失点が響き追いつくことが出来なかった。



**MVP ホソヤ**  
吉田 哲平選手  
久しぶりに勝った。



**MVP T-BRONZE**  
大弥 洋輔選手  
これからもチームの役に立てるよう頑張ります。



**MVP 不夜城**  
新井 康生選手  
20日。



**MVP タコボーズ**  
澤野 慎選手  
俺を出せ！！

**MVP 野人**  
手塚 伸秀選手  
久しぶりのMVPやったぜ！！